

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	国語IIB	
科目基礎情報							
科目番号	g0040			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	2		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材	嶋中道則ほか『精選論理国語』（東京書籍、2023年）、『ことばを広げる新漢字ノート』（浜島書店）						
担当教員	加藤 達彦						
到達目標							
1.話し手の言葉を聴き取り理解することができる。（聴く力） 2.授業で扱う様々な文章を読解することができる。（読む力） 3.自分の思いや考えを表現することができる。（書く力） 4.常用漢字をほぼ読み書きできる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		話し手の言葉を正確に聴き取り、かつ真意を推し量り、対応することができる。		話し手の言葉を正確に聴き取り、理解することができる。		話し手の言葉を正確に聴き取り、理解することができない。	
評価項目2		常用漢字を含め、授業で扱う様々な文章を正確に読解し、かつ鑑賞することができる。		常用漢字を含め、授業で扱う様々な文章を正確に読解することができる。		常用漢字を含め、授業で扱う様々な文章を正確に読解することができない。	
評価項目3		常用漢字を使い、自分の思いや考えを的確に、かつ独創的に表現することができる。		常用漢字を使い、自分の思いや考えを的確に表現することができる。		常用漢字を使い、自分の思いや考えを的確に表現することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	国語Ⅱでは、特に「読む」「書く」等の基礎学力の向上を重視する。様々な文章を読むことで日本の文化や伝統に触れ、基礎的な知識を身につけると同時に豊かな人間性を養うべく、幅広い視点から教養を深めることを目標とする。						
授業の進め方・方法	①授業は基本的に教科書に沿って講義形式（スライド説明）で行う。 ②講義は集中して聴き、ノートを取るのとは当然である。それに加えて、自分の意見やアイディアを記録する癖をつけること。 ③漢字テキストについては、毎週小テストを行うのでテスト範囲にあわせて自学自習を進めておくこと。 ④指示された課題は、目的を理解して丁寧に取り組み、期限までに確実に提出すること。						
注意点	自ら疑問点を出し、積極的に質問して授業の中で解決していくという態度が大切である。そのためにも予習として前もって作品を読み、わからない語句等を辞書で調べてくることが望ましい。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 要約する力		テキストの使い方、授業や漢字学習の進め方、提出物に関する諸注意を理解する。 「幹」「枝葉」「根」という文章の構造を理解し、適切に要約する力を養う。（MCC）		
		2週	①学問のまなざし《環境》上柿崇英を読解する。		「環世界」などの概念に注意しながら筆者の主張を理解し、環境について理解を深める。（MCC）		
		3週	②学問のまなざし《環境》上柿崇英を読解する。		設定した題材に関連する複数の文章や資料をもとに思考ツールの「マッピング」を駆使して情報を関連付け、自分の考えを広げたり深めたりする。（MCC）		
		4週	①詩歌 宮沢賢治等を読解する。		表現された内容を読み取り、描かれた行動や言葉から「わたくし」の妹に対する思いを解釈する。（MCC）		
		5週	②詩歌 宮沢賢治等を読解する。		詩人特有の表現技巧を知る。（MCC）		
		6週	③詩歌 宮沢賢治等を読解する。		時代背景や思想を読み取り、作品を鑑賞する。（MCC）		
		7週	後期中間課題		授業で配付した資料等をもとに課題に取り組み、表現力・発想力を養う。（MCC）		
		8週	教科書の内容および常用漢字・語彙の復習（授業進度の調整）		教科書および漢字のテキストをもとにこれまでの学習内容を復習する。（MCC）		
	4thQ	9週	①社会を捉え直す《社会》多木浩二を読解する。		筆者の提示する問題を読み取って整理し、メディアとスポーツの関係について理解を深める。（MCC）		
		10週	②社会を捉え直す《社会》多木浩二を読解する。		内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながらか要旨を把握する。（MCC）		
		11週	③社会を捉え直す《社会》多木浩二を読解する。		文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深める。（MCC）		
		12週	①小説 夏目漱石を読解する。		小説に描かれた人物・情景・心情の描写ならびにその意図などを理解して味わう。（MCC）		
		13週	②小説 夏目漱石を読解する。 質問する力		質問の意義や種類を学び、よい質問をする力を養う。（MCC）		
		14週	教科書の内容および常用漢字・語彙の復習（授業進度の調整）		教科書および漢字のテキストをもとにこれまでの学習内容を復習する。（MCC）		
		15週	後期期末試験		今までの授業をふまえ、設問に対して正しく解答する。（MCC）		

		16週	試験の解答と解説		試験問題を見直し、正しい解答の導き方を確認する。		
評価割合							
	漢字小テスト	漢字テキスト	授業内の課題	中間課題	期末試験	その他	合計
総合評価割合	10	10	30	15	35	0	100
基礎的能力	10	10	30	15	35	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0